

記入方法

平成 27 年 ○ 月 ○ 日
提出日を記入

一般社団法人
神奈川県精神科病院協会会長殿

○○○○ 病院長 ⑩
病院名を記入し、押印

退院支援委員会開催事業実績報告書

該当年月を記入

このことについて、平成 年 月分の実績を以下のとおり報告します。

開催年月日	○ 年 ○ 月 ○ 日	
患者名 (イニシャル)	参加した地域援助事業者名	謝礼支払人数
A. T	○○○○事業所	1
患者名は実名ではなく イニシャルで記入	○○○○クリニック	1
総人数	2	

上記の枠で足りない場合あるいは同じ月に2回退院支援委員会を開催した時は、以下の枠を使用

開催年月日	○ 年 ○ 月 ○ 日	
患者名 (イニシャル)	参加した地域援助事業者名	謝礼支払人数
B. K	○○○○事業所	2
同上	○○○○診療所	1
総人数	3	

今月、謝礼を支払った総人数 上記の合計人数を記入 5 人

※ 上記の実績については、支払い記録等の書類を添付します。
なお、退院支援委員会の記録は当院にて保管してあることを申し添えます。

今月、退院支援委員会に招聘した地域援助事業者等を利用することが決まった患者数 (実数) 人

問い合わせに必要ですので、必ず記入してください。

※参照

事務担当者名 連絡先電話番号

※退院支援委員会で地域援助事業者等を利用することが決まった患者数 (実数)

- 退院支援委員会に招聘した地域援助事業者等を利用することが決定した場合に計上する。
- 退院日が決まっていなくても、退院後の利用方針が固まっていればよい。
- 利用が決まったあと、何らかの理由で退院できず利用できなくなった場合に修正の必要はない。

例①	ホームヘルプ事業者の利用が決定した患者が1名の場合「1」。ただし、そのホームヘルプ事業者が退院支援委員会に参加していなかった場合は計上しない。
例②	同一の患者が、ホームヘルプ事業者とグループホームの利用が決定した場合「1」。両方又はどちらかの事業者が退院支援委員会に参加していれば「1」だが、両方とも参加していなければ計上しない。
例③	同一の患者について、3ヶ月前に地域援助事業者を招聘した時は利用が決定しなかったが、今月の検討で利用が決定した場合は、今月分「1」 地域援助事業者が、今月は参加していなくても、決定した月が今月であれば、今月分で計上する。(過去に一度でも参加していれば計上する。)